

2015年度公開セミナー第2回報告

8月31日

飯沼健雄

公開セミナー第2回は8月25日終了いたしました。

以下セミナーの状況を報告致します。今回は円覚寺横田南嶺管長による特別講演でした。



「大用国師について」 横田南嶺 於大方丈（写真杉田秀雄）

1. 講演

- 開講の10時に「延命十句観音教」の読経とともに横田管長が入場。
- 参加者に対し「目を閉じて、手をあわせ、背筋をのばして」を勧め「生きている不思議、多くの人に支えられて生きている、今日お互いに巡り合えるご縁」の3つの感謝をしたいと教えられた。
- 本日は朝比奈宗源第215世円覚寺貫主命日にあたるため早朝献粥と墓参を済ませた事、朝比奈215世の円覚寺への功績を紹介された。
- 円覚寺730年の歴史の中で衰退し、危機存亡の時期があったことにふれ本日のテーマ「大用国師」についての講演が始まる。
- 講演内容は本 HP の「要旨」に記載。
- 1時間半の講演の間、横田管長は着席されることなく1時間半の講演を終了。「延命十句観音和讃」の読経の中退出された。

2. 当日の状況(アンケート取りまとめ芳賀達也)

- 参加者数
事前申し込み156名に対して欠席者27名、当日申し込み6名で合計133名の参加であった。
- セミナーを知った経緯
* 広報誌 7 * チラシ 5 * 友人・知人 18 * 前回に続き 21 * 居士林だより 2

●セミナー参加回数

*初めて 25 *2～5回 17 *5～10回 15 *10回以上 1

初参加の方が極めた多かった。会場での次回セミナー申し込みが48名ありうち
16名の方が初参加であった。

●意見・要望事項

*意見・要望

・素晴らしい、感動した、よかった、楽しく拝聴、興味深いなど 24名

・声を通して、分かりやすいなど 7名

・教えられる 15名(特に円覚寺と円覚寺の歴史 7名、仏心 2名、
大用国師 2名、塔頭 1名など)

・老師の話をまた聞きたい 9名

*個別意見(原文のまま)

・円覚寺が維新時に神仏分離の危機を如何にして切り抜けたかを聞きたい。

・四元氏がこちらにお住まいだったという余談等も興味深うかがいました。

・中国、韓国駐在経験者が居られたら、市民視点でのお話を伺いたい。

・円覚寺講堂でのセミナー開催場所も大きな魅力です。このような企画を作られた淡青会
の方々(事務局)に感謝致します。

・日頃の不信心をはずかしく思い至るばかり。

・テーマ選定も興味深い。

・横浜金井玉泉寺は散歩で何度も訪れているが、円覚寺第 189 世大用国師が隠居した
所とは知らなかった。次回玉泉寺に行った折、本日の話を思い出し、良く見学したい。

・宝林寺さまの近くに住んでおります。近くおたずねしたいと思います。

・淡青会公開セミナー以外の講座にも是非参加できましたら、幸いです。

・地方のお寺で修業していた僧侶の方々によって本山が再興されたことを興味深く拝聴致
しました。

3. 次回セミナー

講演日 9月29日(火)

講演テーマ 「ゲーテとファウスト」

講師 和田 孝三

以上